

- 御する。第17回若手医学研究発表会(みかんの会), 新潟市, 2010年9月22日。新潟大学若手医学研究賞。
- 3) 永田昌毅, 星名秀行, 荒沢 恵, 上松晃也, 嵐山貴徳, 勝見祐二, 高木律男: 培養自家骨細胞を併用した歯槽骨再生療法のインプラント症例における臨床的検討。第55回(社)日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2010年10月16-18日。優秀ポスター発表賞。
 - 4) 荒澤 恵, 小田陽平, 小林正治, 魚島勝美, 西山秀昌, 星名秀行, 齋藤 力: 自家骨移植による上顎洞底挙上術後の移植骨体積の経時的変化。第14回顎顔面インプラント学会, 浦安市, 2010年12月4-5日。大会長賞。
 - 5) 児玉泰光, 永田昌毅, 藤田 一, 池田順行, 福田純一, 安島久雄, 山田瑛子, 星名秀行, 谷口裕重, 井上 誠, 高木律男: PEGによる栄養管理を行った口腔癌患者の臨床的検討。第29回日本口腔腫瘍学会総会学術大会, 熊本市, 2011年1月27~28日。優秀ポスター賞。

【主宰学会・講演会・その他】

- 1) 藤田 一: 歯科的個人識別の基礎と実際～法医解剖例から大規模災害事例まで～。第24回阿賀北地区警察歯科医役員会講演, 新発田市, 2010年5月14日。
- 2) 高木律男: 基礎・臨床連続講義 HIV感染症と歯科医療。コーディネート 新潟市, 2010年5月28日-7月9日(7回実施)。
- 3) 平成22年度第27回新潟大学口腔外科歯科麻酔科同門会, 新潟市, 2010年6月26日 主宰。
- 4) 高木律男: 新潟大学医歯学総合病院歯科診療部門、院内感染対策講習会, 主宰(講師: 前田憲昭 HIV感染症と歯科医療・開業歯科医院での対応。), 新潟市, 2010年7月16日。
- 5) 飯田明彦: 口唇口蓋裂。長岡赤十字病院看護学校講義, 2010年10月12日。
- 6) 高木律男, 児玉泰光, 村山正晃, 池野 良: 新潟県HIV歯科医療均てん化会議 主宰(講演会・実習), 新潟市, 2010年10月30-31日。
- 7) 藤田 一: 「法医実務・強行犯専科」法歯学講義。新潟県警察学校, 新潟市, 2010年12月1日。
- 8) 飯田明彦: 第15回口腔顔面神経機能学会準備委員長。

【その他 認定】

- 1) 飯田明彦: 口唇・舌感覚異常判定認定医 第42号
- 2) 飯田明彦: 小児口腔外科学会認定医・指導医 2010年12月11日
- 3) 児玉泰光: 日本口腔外科学会 専門医(第1747号) 2010年4月1日

- 4) 児玉泰光: 日本歯科医師会認定 産業歯科医(第12779号) 2010年8月22日

包括歯科補綴学分野

【著書】

- 1) 野村修一(分担): フレアアウトした前歯の治療, 交叉咬合症例の治療。Dawson Functional Occlusion(小出 馨 監訳), 医歯薬出版, 東京, 445-464, 2010。
- 2) 小林 博(分担) 神経筋歯科治療: 生体電子機器 Dawson Functional Occlusion(小出馨 監訳), 医歯薬出版, 東京: 371-380, 2010。

【論文】

- 1) Okumura N, Stegaroiu R, Kitamura E, Kurokawa K, Nomura S: Influence of maxillary cortical bone thickness, implant design and implant diameter on stress around implants: A three-dimensional finite element analysis. J Prosthodontic Research 54 :133-142, 2010.
- 2) Okumura N, Stegaroiu R, Nishiyama H, Kurokawa K, Kitamura E, Hayashi T, Nomura S: Finite element analysis of implant-embedded maxilla model from CT data: Comparison with the conventional model. J Prosthodontic Research 55:24-31, 2010 .
- 3) Tanaka M, Yamashita E, Anwar RB, Yamada K, Ohshima H, Nomura S, and Ejiri S: Radiological and histologic studies of the mandibular cortex of ovariectomized monkeys. Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod 111 (3) :372-80, 2011.
- 4) Yamada K, Hoshina H, Arashiyama T, Arasawa M, Arai Y, Uoshima K, Tanaka M, Nomura S: Immediate implant loading following computer-guided surgery. J Prosthodont Res. 2011 Feb 4. [Epub ahead of print]

【学会発表】

- 1) Nomura S, Tanaka M, Sakurai N, Sato N, Stegaroiu R, Kitamura E, Nomura A: Educational Support System in Clinical Training Using the Ubiquitous Computing. IADR General Session July 14-17, 2010 Barcelona (Spain)
- 2) Nomura A, Nomura S, Itoh K, Sano Y, Kanatani M: Properties of Methyl Methacrylate Resin Following Low- Energy Electron Beam Irradiation. IADR General Session July 14-17, 2010 Barcelona (Spain)

- 3) Kobayashi H, Kaneko A, Nomura S: Frequency Spectrum of the Head Movement in Dental Works. IADR General Session July 14-17, 2010 Barcelona (Spain)
- 4) Magara J, Nozawa-Inoue K, Suzuki A, Kawano Y, Nomura S, Maeda T: Mechanical Stress Promotes Desmin-expression in the Rat Temporomandibular Joint Disc. IADR General Session July 14-17, 2010 Barcelona (Spain)
- 5) Nozawa-Inoue K, Suzuki A, Magara J, Kawano Y, Maeda T: Phenotypic Desmin-positive Type B Synoviocytes in the Rat Temporomandibular Joint. IADR General Session July 14-17, 2010 Barcelona (Spain)
- 6) Tsurui C, Sakurai N, Kageyama I, Nomura S: A Reference In Evaluating The Length of Complete Lower Denture Borders. International Joint Symposium: The University of Tokushima, Universitas Gadjah Mada Niigata University December 17-18, 2010 Program Book 49 Denpasar, (Indonesia)
- 7) Sakurai N, Nomura S, Kon H, Sahoh N, Kobayashi H, Tanaka M, Miyazaki H, Yoshihara A: Signs and Symptoms of TMD in Community-dwelling 80-year old subjects. IADR General Sesseion March 16-20, 2011 San Diego (USA)
- 8) Kon H, Sakurai N, Makita S, Yoshida R, Nomura S : Onset of head movement during mandibular movements in TMD. IADR General Session March 16-20, 2011, Sandiego (USA)
- 9) 山下絵美, 田中みか子, 櫻井直樹, 山田一穂, 荒井良明, 大島勇人, 野村修一, 江尻貞一: 成人女性の歯槽骨の構造と骨代謝マーカーとの関連性について. 第43回新潟歯学会総会, 新潟, 2010年4月17日, 新潟歯学会誌, 40(1):97-98, 2010.
- 10) 山下絵美, 田中みか子, 松尾 朗, 野村修一, 江尻貞一: ヒト歯槽骨生検試料の骨構造および骨塩量と全身の骨代謝マーカーとの関係. 第30回日本骨形態計測学会, 米子, 2010.5.13-15, 日骨形態誌, 20: S61, 2010.
- 11) 山下絵美, 田中みか子, 櫻井直樹, 山田一穂, 荒井良明, 魚島勝美, 野村修一, 江尻貞一: ヒト歯槽骨の骨構造と全身の骨代謝マーカーとの関係. 日本補綴歯科学会第119回学術大会, 東京, 2010年6月11-13日, プログラム・抄録集94頁, 2010.
- 12) 真柄仁, 野澤-井上佳世子, 野村修一, 前田健康: 機械的ストレスを与えたラット顎関節円板におけるデスミンの発現. 日本補綴歯科学会第119回学術大会, 東京, 2010年6月11-13日, プログラム・抄録集212頁, 2010.
- 13) 櫻井直樹, 野村修一, 小林 博, 昆はるか, 山下絵美, 伊藤恭輔, 田口裕哉, 荒井良明: IPTV電話の遠隔歯科医療への応用に関する実証的研究. 日本補綴歯科学会第119回学術大会, 東京, 2010年6月11-13日, プログラム・抄録集116頁, 2010.
- 14) 昆はるか, 櫻井直樹, 佐藤直子, 野村修一, 小林 博, 金子敦郎, 河野正司, 山田一穂: 高齢者の欠損放置に影響する要因. 日本補綴歯科学会第119回学術大会, 東京, 2010年6月11-13日, プログラム・抄録集75頁, 2010.
- 15) 山下絵美, 田中みか子, 野村修一, 江尻貞一: 歯槽骨を用いた骨粗鬆症診断の可能性を探る —歯槽骨骨構造と骨代謝マーカーとの関連性—. 第21回日本老年歯科医学会総会・学術大会, 新潟, 2010年6月25-26日, 老年歯学25(2):250-251, 2010.
- 16) 佐藤直子, 野村修一, 昆はるか, 櫻井直樹, 河野正司, 葭原明弘, 宮崎秀夫: 縦断調査から見た地域高齢者の咀嚼能力. 第21回日本老年歯科医学会総会・学術大会, 新潟, 2010年6月25-26日, プログラム・抄録集107頁, 2010.
- 17) 昆はるか, 櫻井直樹, 佐藤直子, 野村修一, 小林 博, 河野正司, 山田一穂: 自立高齢者における欠損放置者の特徴について. 第21回日本老年歯科医学会総会・学術大会, 新潟, 2010年6月25-26日, プログラム・抄録集71頁, 2010.
- 18) 野村修一, 櫻井直樹, 佐藤直子, 甲斐朝子, 野村章子: ユビキタスネットワークを活用した新しい診療参加型臨床教育支援システムの開発. 第29回日本歯科医学教育学会総会・学術大会, 盛岡, 2010年7月22-24日, プログラム・抄録集126頁, 2010.
- 19) 池田順行, 安島久雄, 嵐山貴徳, 藤田 一, 高木律男, 齋藤太郎, 櫻井直樹, 西山秀昌, 荒井良明, 高木律男: 白歯部開咬状態を呈した閉口末期における開口障害の3例. 第23回日本顎関節学会総会・学術大会, 東京, 2010年7月25日, 日顎誌, 22:78頁, 2010.
- 20) 櫻井直樹, 昆はるか, 高木律男, 池田順行, 安島久雄, 高田佳之, 西山秀昌, 荒井良明: 遠隔診断用関節雑音録音システムと電子聴診器の比較. 第23回日本顎関節学会総会・学術大会, 東京, 2010年7月25日, 日顎誌, 22:94頁, 2010.
- 21) 渡邊清志, 野村修一, 田中みか子, 小林 博, 伊藤恭輔: 排列ジグを用いた新しい全部床義歯臼歯部排列法. 第32回日本歯科技工学会学術大会, 名古屋, 2010年11月6-7日, プログラム・抄録集49頁, 2010.

- 22) 田中 礼, 林 孝文, 西山秀昌, 新国 農, 池 真樹子, 勝良剛詞, 斎藤美紀子, 櫻井直樹: 歯科における Dual Energy CT イメージング応用の試み デンタルインプラント予後評価の1例. 第44回新潟歯学会総会, 新潟, 2010年11月13日, 新潟歯学会雑誌, 40(2):201, 2010.
- 23) 敦井智賀子, 櫻井直樹, 影山幾男, 野村修一: 下顎骨標本における大白歯歯頸線から外斜線および顎舌骨筋線までの距離. 平成22年度日本補綴歯科学会関越支部学術大会, 新潟, 2010年11月21日, プログラム・抄録集:16頁, 2010.
- 24) 林頼雄, 小林博, 野村修一: 歯科手用電動回転切削具による技工操作時の振動伝搬. 平成22年度日本補綴歯科学会関越支部学術大会, 新潟, 2010年11月21日, プログラム・抄録集:11頁, 2010.
- 25) 野村修一, 昆 はるか, 甲斐朝子, 敦井智賀子, 田中昌博, 蒲原敬: 在宅診療における効率的な義歯印象採得の試み. 平成22年度日本補綴歯科学会関東支部総会・第14回学術大会, 水戸, 2011年2月6日, プログラム・抄録集:23頁, 2011.
- 5) 田中みか子, 江尻貞一, 山本智章, 櫻井直樹, 松尾朗, 山田一穂: 歯槽骨組織を用いた早期骨粗鬆症診断法の確立 一骨粗鬆症分野への歯科的貢献一. 平成20-22年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 課題番号20592259(継続)
- 6) 櫻井直樹, 野村修一, 井上 誠, 堀 潤一, 小林 博, 昆 はるか, 豊里 晃: 在宅高齢者に対するピエゾセンサーを用いた遠隔嚥下機能評価訓練システムの開発. 平成22-24年度日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C), 課題番号22592145, 2010.(新規)
- 7) 昆はるか: 頭頸部痛患者に対する学際的な診断システムの確立. 平成21-23年度日本学術振興会研究費補助金 若手研究(B), 課題番号21791886(継続)
- 8) 佐藤直子: 捕食時の開口運動に関する研究 ~加齢・歯の喪失・義歯が与える影響~. 平成22-24年度日本学術振興会研究費補助金 若手研究(B), 課題番号22791876(新規)
- 9) 金城篤史: 咀嚼筋および頸部筋の疲労が全身のバランスに及ぼす影響について. 平成22-24年度日本学術振興会研究費補助金 若手研究(B), 課題番号22791877(新規)
- 10) 甲斐朝子: 「捕食」は上半身全体で行う運動である. 平成22-24年度日本学術振興会研究費補助金 若手研究(B), 課題番号22791874(新規)
- 11) 甲斐朝子: 新潟大学科学研究費補助金応募支援プログラム経費, 平成22年度学長裁量費, 2010.(新規)
- 12) 敦井智賀子: ピエゾセンサーを用いた簡便な嚥下評価システム. 平成22年度日本学術振興会研究費補助金 研究スタート支援, 課題番号22890066(新規)

【受賞】

- 1) 山下絵美: 第30回日本骨形態計測学会学術奨励賞, 2010.
- 2) 佐藤直子: 第21回学術大会日本老年歯科医学会優秀ポスター賞, 2010.
- 3) 昆はるか: 平成21年度日本補綴歯科学会奨励論文賞, 2010.

【研究費獲得】

- 1) 野村修一, 北村絵里子, 岡田直人: ユビキタスネットワークを活用した歯科補綴学の新しい診療参加型臨床教育. 平成20-22文部科学省科学研究費補助金, 基盤研究(C) 課題番号20592260(継続)
- 2) 平井敏博, 佐々木啓一, 佐藤裕二, 石橋寛二, 窪木拓男, 馬場一美, 秀島雅之, 小林 博, 櫻井 薫, 鱒見進一, 越野 寿: 症型分類(治療難易度)に基づく補綴治療の診療ガイドラインの策定と妥当性の検証. 平成21-23年度科学研究補助金 基盤研究(A) 分担(代表者 平井敏博) 課題番号21249092(継続)
- 3) 小林 博, 山田好秋: ブルートゥース及び無線USB規格伝送による補綴治療時歯科医師姿勢の遠隔連続測定 平成21-23年度科学研究補助金 基盤研究(C) 代表者 課題番号21592444(継続)
- 4) 田中みか子: 歯槽骨の骨梁構造変化を指標とした非侵襲的骨粗鬆症診断は可能か. 平成22年度 新潟大学プロジェクト推進経費(若手研究者奨励研究), 2010.

【商業誌】

- 1) 安藤申直, 林頼雄, 安藤嘉明, 里見孝, 丹野雅仁. 水溶性ワックスを応用したエコロジカルな技工作業の提案 環境学の視点から補綴物製作時の金属使用量および二酸化炭素排出の軽減を目指す 総義歯製作における"蠟義歯材"としての応用. 歯科技工: 38(6)713-719, 2010.
- 2) 安藤申直, 林頼雄, 安藤嘉明, 里見孝, 丹野雅仁. 水溶性ワックスを応用したエコロジカルな技工作業の提案 環境学の視点から補綴物製作時の金属使用量および二酸化炭素排出の軽減を目指す 部分床義歯の製作における"蠟義歯材"としての応用. 歯科技工: 38(4)478-483, 2010.
- 3) 安藤申直, 林頼雄, 安藤嘉明, 里見孝, 丹野雅仁. 水溶性ワックスを応用したエコロジカルな技工作業の提案 環境学の視点から補綴物製作時の金属使用量および二酸化炭素排出の軽減を目指す 全部铸造冠製作におけるワックスアップ時の"内面削除材"

としての応用. 歯科技工: 38 (2) 235-242, 2010.

- 4) 林頼雄. 歯科補綴物に用いられる金銀パラジウム合金のEPMAによる金属元素分布の分析と同定. Forensic Dental Science: 3 (1) 50-52, 2010.

【特許】

- 1) グリコーゲンを含む骨形成促進剤, 特願: 2010-207293 (2010年9月15日出願), 発明者: 依田浩子, 大島勇人, 中川英蔵, 田中みか子, 高田洋樹, 特許出願人: 国立法人大学新潟大学, 江崎グリコ株式会社, 2010.

【その他】

- 1) 林頼雄: 北陸地方の獅子頭(仮面)における相貌の造形様式について. 千葉市美術館講演会, 千葉, 2010年8月7日, 2010.
- 2) 魚島勝美, 星名秀行, 藤井規孝, 富塚健, 荒井良明, 久保田健彦, 小林正治, 櫻井直樹, 田口裕哉, 山田一穂, 勝見祐二, 荒澤恵: 「インプラント治療の基礎 - 安全で確実な医療を提供するために -」平成22年度インプラントハンズオンセミナー, 新潟, 2010年10月2日, 2010.
- 3) 櫻井直樹: 床義歯のメンテナンス. 研修医セミナー 2009年6月23日, 2010.
- 4) 渡邊清志: 「全部床義歯の人工歯排列 [理論編] - 特にLingualized occlusion について -」東京医科歯科大学歯学部附属歯科技工士学校特別講義, 2010年7月, 東京, 2010.
- 5) 渡邊清志: 「全部床義歯の人工歯排列 [理論編] - 特にLingualized occlusion について -」東京医科歯科大学歯学部附属歯科技工士学校特別講義, 2011年1月, 東京, 2011.
- 6) 野村修一, 他教室員: 「そうだったのか! 総義歯補綴治療 - 超高齢社会への対応 -」新潟大学歯学部同窓会セミナー, 2011年2月20日, 新潟, 2011.

生体歯科補綴学分野

【論文】

- 1) Takano R, Stegaroiu R, Nagasawa M, Uoshima K: Towards the establishment of a 3-D finite element model to investigate stress distribution around an implant under excessive load in a rat model: optimal implant location and dimensions Revista Romana de Stomatologie (Ro J Stomatol) 57 (1): 62-66, 2011.
- 2) Akiba Y., Tomizuka K., Kaku M., Kawasaki M., Nagasawa M., Takano R., Uoshima K.: Analysis of

patients visiting Niigata Medical and Dental Hospital with chief complaints of dental metal allergy and/or dental focal infection in the previous 8 years. The Indonesian Journal of Dental Research 1 (2) in press, 2011

- 3) 安島久雄, 魚島勝美, 小野和宏, 藤井規孝, 井上誠, 山村健介, 齋藤功, 興地隆史, 高木律男, 前田健康: 新潟大学歯学部における教員研修(FD)の概要と今後の方向性, 日歯教誌, 26(3), 349-353, 2010
- 4) 小野和宏, 八木稔, 大内章嗣, 魚島勝美, 藤井規孝, 林孝文, 齋藤功, 興地隆史, 前田健康: 新潟大学歯学部歯学科のカリキュラム評価-学習効果に関する卒業生の自己評価と教員評価の一致度による検討-, 日歯教誌, 26 (1), 49-57, 2010

【商業誌】

- 1) 魚島勝美, 前田健康: 新潟大学歯学部の国際交流「留学生受け入れにみる歯科の国際連携」, 日本歯科評論 70(12), 186-188, 2010

【研究費獲得】

- 1) 魚島勝美: 咬合力による骨組織改造の高精度予測. 日本学術振興会科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究, 22659348, 2010
- 2) 富塚健: 歯肉貫通部の防御機能を向上させる新たなデンタルインプラント表面の構築. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 20592258, 2010
- 3) 加来賢: ヒト歯根膜由来・神経堤幹細胞によるセメント/歯根膜複合体再生法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究(B), 22791875, 2010
- 4) 秋葉陽介: エピジェネティクス制御を用いた細胞工学的的手法による新規骨造成法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究(B), 22791873, 2010
- 5) 吉田恵子: 培養骨膜細胞・スキヤフォールド・サイトカインを併用する予知性の高い骨増成法. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究(B), 22791878, 2010
- 6) 川崎真依子: 抗アポトーシスタンパクHSP27の細胞内導入法を用いた効果的な骨造成法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 研究活動スタート支援, 22890068, 2010
- 7) 加来咲子: プライマリー・シリアを介した機械的刺激による歯根膜組織の維持機構. 日本学術振興会科学研究費補助金 研究活動スタート支援, 22890067, 2010
- 8) 加来賢: 歯根膜におけるコラーゲン・クロスリンクを介した組織安定化機構. 平成22年度新潟大学プロジェクト推進経費 奨励研究, 2010